

17	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	16109008	触覚提示・画像誘導機能を持つ内視鏡型手術ロボットの開発	鈴木 直樹（東京慈恵会医科大学・医学部・教授）	A
<p>（意見等）</p> <p>内視鏡ロボットの機能として必要な手術操作機能、画像誘導システム、触覚提示機能の研究過程は国内外の学術雑誌に多く掲載され、着実に研究成果が上がっている。比較的高い評価が得られている動物実験は始まったばかりであるが、臨床応用の可能性が高い研究計画であるので、できるだけ早く実験の成功結果が待たれるところである。</p>				
18	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	16109009	合成骨形成蛋白の骨形成能を臨床実用化するための統合的技術の開発	高岡 邦夫（大阪市立大学・大学院医学研究科・教授）	A
<p>（意見等）</p> <p>BMP を生体の骨再生に応用するための薬物伝達系の開発に関する研究成果が国内外の雑誌に多く掲載され、その評価は高い。人工合成物（BMP、ポリマー、生体吸収性材料）を用いたテーラーメイド化骨再生システムの構築に関して更なる研究成果が生まれる可能性は高いので、その臨床応用が可能になることに期待したい。</p>				